

兵庫県水産技術センターだより

貝毒情報(イワガキ) KD-01-43号

令和元年9月11日発行

プランクトン及び貝毒検査を9月9日～11日に実施しましたので、その結果をお知らせします。

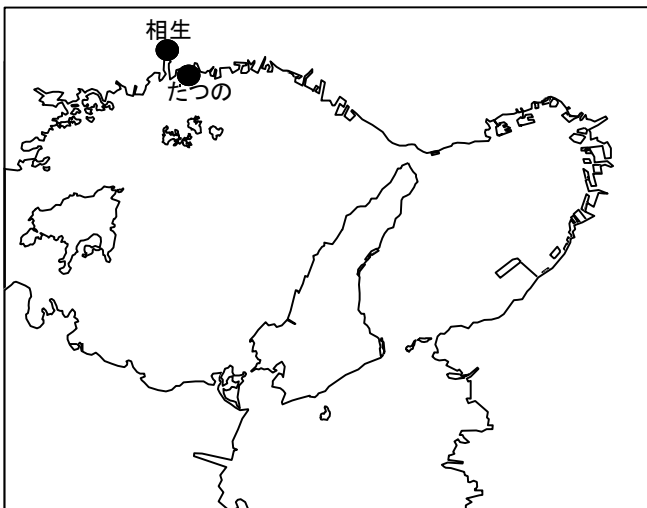
【概況】・貝毒検査(9/11)の結果、相生、たつので採取したイワガキから、規制値(4マウスユニット/g)を上回る麻痺性貝毒は検出されませんでした。

・貝毒原因プランクトンは確認されませんでした。

【検査結果】

年月日(採水・採取)		R1.9.9	R1.9.9
地 点(St.)		相生	たつの
貝の種類		イワガキ (養殖)	イワガキ (養殖)
貝の毒化状況 [マウスユニット/g]	麻痺性貝毒	ND	ND
麻痺性貝毒 原因プラン クトン	アレキサンドリウム タマレンセ <i>Alexandrium tamarense</i> (個数/mL)	0	0
	アレキサンドリウム カテネラ <i>Alexandrium catenella</i> (個数/mL)	0	0
	※類似種を含む		
下痢性貝 毒原因プラ ンクトン	ディノフィシス フォルティ <i>Dinophysis fortii</i> (個数/mL)	0	0
	ディノフィシス アキュミナータ <i>Dinophysis acuminata</i> (個数/mL)	0	0

※NDとは、検出限界以下のことです。



<規制の基準>

可食部の毒量が

麻痺性貝毒:4マウスユニット/g

下痢性貝毒:0.16mg オクタ酸当量/kg } を超えた場合

<注意が必要なプランクトン密度>

・麻痺性貝毒原因プランクトン(代表的な種)

アレキサンドリウム タマレンセ
Alexandrium tamarense 5 個数/mL 以上

アレキサンドリウム カテネラ
Alexandrium catenella 50 個数/mL 以上

・下痢性貝毒原因プランクトン(代表的な種)

ディノフィシス フォルティ
Dinophysis fortii 50 個数/mL 以上

【今後の情報予定】

・調査結果がまとまり次第「貝毒情報」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 §

・貝毒による規制等に関すること：兵庫県農政環境部農林水産局水産課資源増殖室(担当：漁場整備班)

Tel:078-341-7711 (内 4163、4164)

・貝毒調査に関すること：兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 中桐・宮原)

Tel : 078-941-8602

Fax : 078-941-8604

Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>